

第22回初級CAD検定試験

※青字下線部にカーソルを合わせクリックすると関連ページへ移動します。

「ゆうちょ料金新設・改定」に伴う本協会の対応について

2022年1月17日（月）から、ゆうちょ銀行の一部サービスの料金が新設・改定されました。

本件につきましては、第429回理事会及び令和3年度第2回代表校長研究協議会においてお伝えしたとおり、**現金でのお支払いの場合にかかる加算料金や手数料につきましては、本協会ではご負担いたしかねます。**各種料金のお支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。

なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

<本件に係るゆうちょ銀行の案内ページ>

https://www.jp-bank.japanpost.jp/news/2021/news_id001686.html

1. [第22回初級CAD検定試験 実施要項](#)
2. [第22回初級CAD検定試験 実施手順](#)
3. [実施日の変更を希望する場合の処置について](#)
4. [第22回初級CAD検定試験 実施日変更届](#)
5. [教室掲示用の文書](#)

第22回初級CAD検定試験実施要項

1. 主 催 公益社団法人 全国工業高等学校長協会
2. 目 的 機械系・建築系の工業技術者に必要な製図の基礎知識とCADの基礎的な利用技術が習得されているかを検定する。
3. 基 準 日 **令和4年7月8日（金）**
試 験 期 間 **令和4年7月8日（金） ～ 7月16日（土）**
※試験実施日を試験期間以外に定める場合は、別紙の「[検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について](#)」に従い処置をしてください。
※原則として、**試験実施日を基準日より早める時は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の3日前迄に設定してください（試験問題は基準日の1週間前を目途にお送りいたします）。**
4. 実 施 会 場 受検を希望する学校
5. 受 検 資 格 在校生、及び会場校責任者が認めた者
6. 検 定 種 別 初級CAD検定 機械系（筆記および実技試験）
〃 建築系（筆記および実技試験）
7. 検 定 料 1, 200円（税込）
8. 検定実施手順 ※WEB上での「申込」・「報告」の詳細につきましては「[WEB入力手順](#)」をご確認ください。
 - ①受検申込 受検者を確定させ、**4月1日（金）から5月27日（金）**の間に、WEB上から申し込みをする。
※「願書・受検票」用紙を用意してありますので、必要な方は[ダウンロード](#)してご利用ください。
 - ②検定料の納入 **6月3日（金）**までに以下の2つの方法のいずれかで送金をする。
◎**4月1日付けで学校長宛に送付した、第22回初級CAD検定試験用の「払込取扱票（払込料金加入者負担*1）」（赤色）を用いての送金（この場合に限り、送金手数料は主催者が負担する）**
※**「払込取扱票（払込料金加入者負担）」（赤色）は、再発行することはできません。**

*1 ゆうちょ銀行のサービス料金の新設・改定に伴い、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でお支払いの場合は、加算料金や手数料がかかります。**この加算料金や手数料につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。
なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

◎以下の郵便口座または銀行口座へ学校側が送金手数料を負担した上での送金（お送りした払込取扱票の紛失や追加して送金したい時はこちら）

口座名義（各口座共通）： 公益社団法人全国工業高等学校長協会

郵便口座：00160-4-96148 / 銀行口座：りそな銀行 九段支店（普）134674

※郵便局に備え付けの青色の払込取扱票（払込料金払込者負担）を用いる際は、通信欄に必ず検定名・学校番号を明記しておいてください。

※納入いただいた検定料は、**いかなる理由があっても返金できません**。金額を誤って送金しないようご注意ください。

※「ネットバンキング」や「ゆうちょダイレクトサービス」等を使用してお支払の際は、「学校名+検定名」（例：**初級CAD検定試験**）をご入力くださいますようお願いいたします。

※金融機関発行の振込明細書をもって領収書に代えさせていただきます。

※検定料に係わる見積書、請求書は発行しておりません。必要な場合は本実施要項をもって各書類の代わりとしてください。

③検定の実施 試験問題が**実施日の1週間前を目途に送られてくる**ので、別紙の「[初級CAD検定試験実施手順](#)」により厳正に実施する。

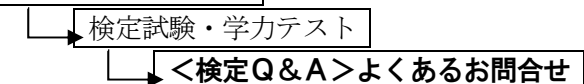
④試験結果報告 **7月29日（金）**までに結果を集計し、WEB上から報告をする。
※合格者がいなかった場合は、当日受検者数のみ入力してご報告ください。
※**合格者の名簿は、各学校で印刷して保管しておいてください。**

⑤合格証書 合格者には合格証書を交付する。
（合格証書の氏名・生年月日は学校で記入する。合格証書印刷例）
なお、認定日は試験結果報告期限日の**7月29日（金）**とする。
※合格証書は、到着後、直ちに部数の確認をしてください（不備・不足の場合は必ず**1ヶ月以内**にご連絡下さい）。
※合格証書は速やかに記入・作成し、**必ず年度内に合格者に交付してください**（年度を越えて、合格証書の氏名や生年月日に誤りがあることが判明しても、再交付はできません）。

9. その他 ◇[教室掲示用の文書（A4判）](#)をご用意してありますのでご利用ください。
◇申し込みは学科ごとではなく学校で一括してお申し込みください。
◇**検定問題到着後、問題の部数を数え、その後は鍵のかかる金庫等で試験開始直前まで、問題の漏洩等がないよう厳重に管理ください。**
◇**検定試験実施後は問題・答案を速やかに回収し、実施日以降1ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。**
◇検定合格者には「ジュニアマイスター顕彰制度」で初級CAD検定の対象である2点を取得することができます。
◇**実施結果は全工協会WEBページに掲載いたします。**

10. お問い合わせ 本協会WEBサイトの「[<検定Q&A>よくあるお問合せ](#)」をご確認ください。

[本協会ホームページ](#) <https://zenkoukyo.or.jp/>



※「<検定Q&A>よくあるお問合せ」を見ても解決できない場合は、お手数ですが、本協会ホームページ上部の「[お問い合わせフォーム](#)」からお問い合わせください。

初級CAD検定試験担当：金内 江津子
TEL 03-3261-1500 FAX 03-3261-2635
E-mail:kaneuchi@zenkoukyo.or.jp

第2 2回初級CAD検定試験実施手順

1. 試験内容・時間・配点

- ・筆記試験（各科共通の問題、各科専門の問題）
- ・実技試験（各科専門の問題）（使用OSおよびソフトは限定しない）

	試験内容	試験時間	合格基準
筆記試験	[共通の問題] 1) CADコマンド機能 2) CAD用語 3) CADシステムの構成	30分	70点以上
	[専門科目の問題] 機械系 1) 製図通則 2) 座標の読みとり 3) 図の作成 建築系 1) 製図通則 2) 部材の表記法 3) 建築製図の規則 (JIS等)		
実技試験	[専門の問題] 機械系：機械部品の作図 建築系：木造平屋建て住宅の作図	60分*1	70点以上

*1) 図面をプリンター等で出力する時間は含まない

2. 注意事項（検定全般）

- (1) 筆記試験の問題は、共通の問題と専門科目の問題があります。専門科目の問題については各自で選択して下さい。
- (2) 筆記試験の解答用紙は、問題の最後に、共通用・機械系(青)・建築系(黄)が付けられています。試験終了後、該当する解答用紙を切り離して回収してください。
- (3) 機械系の筆記試験では、製図器具を使用します。試験開始前に準備をするようご指導ください。
- (4) 実技試験の解答は、はじめに表題欄を描かせ受検番号を記入させてください。もし出力された解答用紙に受検番号が記入されていない場合は、手書きで記入させてください。

(5) 実技試験の解答の出力・提出および記録・保存については、以下のとおりとします。

	出力・提出	記録・保存
機械系	<ul style="list-style-type: none"> ・ A 4 の用紙、横置き ・ 用紙の種類は問わない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各会場校の実情にあわせ、会場校で決定してよい
建築系	<ul style="list-style-type: none"> ・ A 4 の用紙、横置き ・ 用紙の種類は問わない ・ 必要に応じて会場校所定の記録媒体にデータを記録し提出させてもよい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各会場校の実情にあわせ、会場校で決定してよい

3. 問題回収 検定試験日が各学校により異なることがあるため、検定問題の漏洩を防ぐためにも厳重に管理をすること。
実施後は速やかに回収し、問題・答案は、実施日以降1ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。
4. 採点 学校ごとに定める委員会で、別に定める採点基準により行う。
実技の採点は採点基準に従う。
5. 合否決定 学校ごとに定める委員会で審査し、学校長が決定した後、結果を期限までにWEB上から報告する。
合格基準は筆記・実技試験ともに70点以上得点した者とする。
6. その他
 - a) **問題用紙は、到着後、直ちに部数を確認すること。**
 - b) 受検番号は実施校で任意の番号を設定すること。
 - c) パソコンが不足している場合は、受検者を2つのグループに分けて筆記試験と実技試験を交代に受検させる等、問題の漏洩に十分配慮の上、実施すること。
(※同一日に実施すること)

第22回初級CAD検定試験の実施日の変更を 希望する場合の処置について

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

令和4年度第22回初級CAD検定試験の実施にあたり、基準日より9日間の試験期間内に実施日を指定できず期日の変更を希望される学校は、別紙の「期日変更届」のご提出をお願いいたします。

申すまでもなく、検定試験は厳正に施行して初めて価値があるものです。期日を違えて実施した結果、万一問題の漏洩等が生じますと、検定試験の根幹に係わる事態ともなりかねません。今まで以上に厳重な試験管理をお願いいたします。

学校行事等の関係で異なる日時に検定試験の実施を希望される場合は、下記に従い手続きをお願いいたします。

記

1. 基準日及び試験期間内（7月8日～7月16日）に実施する場合。

※ [WEB入力手順](#)に従い、WEBページから報告してください。

2. 申し込みの際に入力した実施日に変更があった場合。

※ 受検申込の期限日までは、[WEB入力手順](#)に従い処理をしてください。

※ 受検申込の期限日後は、WEB上から変更できませんので、検定担当者までご連絡ください。

3. 基準日より1日でも早く実施する場合、及び9日間の試験期間より遅れて実施する場合。

※ 当該校の校長先生より別紙書式による「実施日変更届」を提出してください（捺印の必要があるため郵送してください）。

原則として、**基準日より1日でも早く実施する場合は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の3日前迄に設定するようにしてください（試験問題は基準日の1週間前を目途にお送りいたします）。**

また、試験日を試験期間より遅れて実施する場合は、結果報告の締め切りに必ず間に合うように試験を実施するようにしてください。

● 近隣の学校が大幅に遅れて検定試験を実施する場合も考えられますので、試験問題等の返却は1ヵ月後を目安に行うようお願いいたします。

第22回初級CAD検定試験実施日変更届

令和4年____月____日

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 理事長 殿

学校番号 _____

学校名 _____ 高等学校

校長名 _____ 印

このことについて、下記のように実施日を変更したいのでお届けいたします。
なお、問題の漏洩予防等については十分に留意いたします。

記

1. 実施日について

基準日 7月8日（金）から____月____日（____）に変更する。

2. 変更理由（簡潔に）

3. 実施日の変更が自校生徒及び近隣校の生徒に及ぼす影響の予想について

令和4年度 第22回初級CAD検定試験

1. 主催 公益社団法人 全国工業高等学校長協会
2. 目的 機械系・建築系の工業技術者として必要な製図の基礎知識とCADの基礎的な利用技術が習得されているかを検定する。
3. 実施日 令和4年 月 日 ()
4. 会場 本校 ()
5. 検定料 1,200円(税込)
6. 受検手続 検定料をそえて申し込むこと。

月 日 () までに 先生に申し込む

7. 内容・時間・配点

- ・筆記試験(各科共通の問題、各科専門の問題)
- ・実技試験(各科専門の問題) (使用OSおよびソフトは限定しない)

	試験内容	試験時間	合格基準
筆記試験	[共通の問題] 1) CADコマンド機能 2) CAD用語 3) CADシステムの構成 [専門科目の問題] 機械系 1) 製図通則 2) 座標の読みとり 3) 図の作成 建築系 1) 製図通則 2) 部材の表記法 3) 建築製図の規則 (JIS等)	30分	70点以上
実技試験	[専門の問題] 機械系：機械部品の作図 建築系：木造平屋建て住宅の作図	60分*1	70点以上

*1) 図面をプリンター等で出力する時間は含まない

主催者申込期限 5月27日(金)

教室掲示用